

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

つなぐ利府

* 無回答項目あり

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係は適切であるか	3	4	3	・活動室の入り口をより広くするよう検討中。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	6	1	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	4	5	・トイレ等のバリアフリー化を検討中。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	8	2		・毎日ミーティングを行い、特に反省点を上げ話し合っている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	7	2	1	・独自のアンケートを実施し、アンケートの意見を取り入れた、外出、活動を行った。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		3	5	・ホームページのアドレスをお便りに載せ、広く周知する。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	1	7	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	10			・1～2ヶ月に一度の頻度で所内研修を行っている。また、外部の研修にも積極的に参加している。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	3		・担当会議やOTから疾患の情報、メカニズム等について情報共有し、アセスメント力を深めていけるシステムを構築する。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1	7	2	・OTからの指導や研修を通じ標準ツールを策定する。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	2		・担当者が立案し、チーム全員で話し合い、より良い活動プログラムを提供するように心がけている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	4		・よりバリエーションを持った活動企画ができるように勉強会等に参加する。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて課題を決め、細やかに設定して支援しているか	5	5		・利用者の体調に合わせた外出等を企画や、長時間のお預かりとなる場合はストレッチやマッサージも取り入れている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	4		
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	10			
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	1		・スタッフ間で指摘しあえる雰囲気づくりを行っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	4		・振り返り等において記録方法を再確認し、視点のずれ等の修正や、正しい記録の徹底を図る。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	10			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	4	5		
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9			
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	8	2		
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7	3		・主治医、嘱託医との連絡体制の強化及び緊急時の連携も図れる体制を策定中。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	4	2	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	4	1	・卒業者の就労場に顔を見せに行く等関係を大切にする工夫を行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センターの専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	5	1	・研修報告書により、学んだことを職員に周知するように努めている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	7	
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		4	5	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	3		
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		5	5	
	保護者への説明責任等	⑳	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	3	
㉑		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	6		・悩み等の情報収集やOTと連携した助言等をお伝えする機会を増やせるよう企画中。

	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士連携を支援しているか	6	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者参加のイベントを行った。 ・保護者同士の交流を深めていただくような保護者会を実施した。
保護者への説明責任等	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	1		<ul style="list-style-type: none"> ・常に謙虚に受け止めることが大切であることはもちろんのことであり、苦情となる前に気付き、小さなことでも改善していくように話し合い工夫している。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	10			<ul style="list-style-type: none"> ・月1回会報を出している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	8	2		<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルデータ(写真等)についてのリスク管理のため、デジカメや専用タブレット等の導入を検討中。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	3		<ul style="list-style-type: none"> ・日常の情報伝達を大切にだけでなく、必要に応じて電話や面談、アンケートを取り入れている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか	1	1	8	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアを活用した本の読み聞かせなどを今後企画する。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	2	8		<ul style="list-style-type: none"> ・掲載場所の改善等で周知や職員に対する意識付けを行う。
非常時等の対応	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に訓練を行い、動きや設備等の注意点や不備等話し合いを行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	3	2	<ul style="list-style-type: none"> ・社外研修に加え、定期的に社内研修を行っている。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	6		<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員が正しい知識を持ち、適切な対応ができるように、定期的に研修会を開催する。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・職員間での情報共有や分かり易い場所に掲示する。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	9	1		<ul style="list-style-type: none"> ・発生の都度報告書を事業所内で回覧し、共通認識を持って再発防止に努めている。